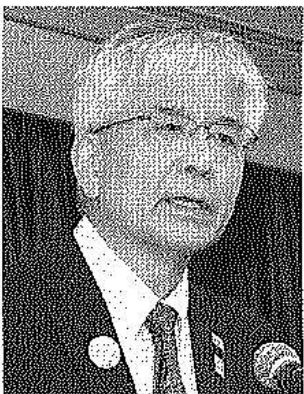


日本万引防止 システム協会

11月5日・東京都千代田区

防犯対策でサポート

稲本義範会長は同協会が
設立25年目を迎えたことに



稲本会長

謝意を述べ、万引き犯罪の
発生状況を次のように報告

した。

「2022年と25年の検
挙・補導人数を比較すると、
高齢者は1・1倍、高齢者
を除く成人1・2倍、青少
年1・6倍に増加してい
る。セルフレジ不正や内部
不正などに危機感を持ち、
さらに効果的な対策で現場
をサポートしていきたい」。

今年度の活動として①機
器評価などに関する4つの
検定制度の実施②10月に都
内で予定されている「アジ
ア太平洋小売業者大会」へ
の参加③笑顔での声掛けに
よる万引き対策の取り組み
——の3点を挙げた。

総会後に第2回「大プレ
ゼン大会」を開催、参加者
6人が万引き対策に関連す
るテーマで15分ずつ講演。
警備業から日本保安(千葉
市)青柳秀夫社長が「AI
を活用した科学保安」と題
し新時代の保安警備手法を
解説した。

新役員は次の通り(敬称
略)。【副会長】山本健二
(グローリー) 【理事】土
田美那(AWL)、三宅賢
二郎(三宅) (瀬戸雅彦)